

株式会社 ワークリレーション

SDGs宣言

2023年 9月 1日
株式会社 ワークリレーション
代表取締役社長 青木 聡

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「人材ソリューション」

一人ひとりに寄り添ったサービスで人と企業を結びネットワークを創造し、企業の人手不足問題の解決に貢献することによって、地域の持続可能な発展に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 総合人材サービス業として企業の課題解決に貢献し地域産業を支援
- ✓ 地域密着・経験豊富なスタッフによるきめ細かなサービスの提供
- ✓ 丁寧なヒアリングにより求職者、企業の精度の高いマッチングを実現
- ✓ 専任担当者による登録から就業後まで一貫したフォロー体制の構築



「働きがい」

女性の活躍推進に継続的に取り組むとともに、事業活動を通して多様な働き手の就業を支援し、だれもが活躍できる社会の実現に貢献していきます。

<主な取り組み>

- ✓ 「えるぼし認定」最高ランク企業として女性が活躍しやすい環境の維持・拡大
- ✓ 女性、外国人、障がい者、高齢者等、一人ひとりに合った勤務体系を提供することで地域のダイバーシティ化実現に貢献
- ✓ 社員に対し質の高い教育を実施し、個人のレベルアップを図る就業支援



「地域貢献・社会貢献」

総合人材サービス会社として地域の雇用安定、経済活性化に貢献するとともに、子供たちの未来につながる積極的かつ継続的な支援活動を行ってまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 地元求職者と企業との架け橋となり、地域社会の発展に貢献
- ✓ 行政及び民間ボランティア団体が展開する寄付活動への協賛を通じ、子供たちの未来につながる活動の継続



「公正な事業慣行・組織体制」

個人情報保護、法令順守、内部管理体制の確立によりお客様から信頼される企業であり続けるとともに、お客様とともに飛躍発展する企業を目指します。

<主な取り組み>

- ✓ 個人情報保護規定の整備・拡充と厳格な取り扱いの徹底
- ✓ コンプライアンス方針の整備と周知
- ✓ 経営理念の周知・共有による社内意識の統一
- ✓ 社内規則整備による雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。